

簡易評価型プロポーザル提案書評価要領
(長岡市 Office365 及び MicrosoftTeams 移行支援業務委託)

1 目的

この要領は、簡易評価型プロポーザル方式により委託事業者を決定する場合における提案書の評価方法について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 事業者の選考

- (1) 企画提案書及びプレゼンテーションの評価及び事業者の選考は、本業務に関係する部局の職員（以下「評価員」という）で行う。
- (2) 評価員は、企画提案書の提出者かつプレゼンテーションの参加者の中から、最も優秀と認められる事業者 1 者を選考する。

3 選考方法

- (1) 提案内容が要件を満たしていない者、提案見積額が提案上限額を超えている場合は失格とする。
- (2) 企画提案書の記述項目及びプレゼンテーションの内容に関して、選考評価基準を基に各評価員が採点する。
- (3) 各評価員の評価点を平均して算出したもの（少数第 2 位を四捨五入）を参加者の評価点とし、評価点の最も高い事業者を最優秀者として決定する。
- (4) 評価点が同点となった場合は、各評価員による選考投票で過半数を占めた参加者を最優秀者として決定する。1 回目の投票で過半数を占めた参加者がいない場合は、最多得票数の参加者と次点の参加者で決選投票を行い決定する。
- (5) 提出された提案書が 1 件であった場合については、プレゼンテーション及びヒアリングをした後、審査、評価の上、協議し、適切と認めたときは、優秀な提案者として選考する。

4 選考評価基準

内容	主な評価の視点	配点
提案主旨	・本業務の提案コンセプトが本市の意向に合致しているか。 ・「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」等の国の方針、取組に対する理解・考え方を理解したうえでの提案になっているか。	10
事業実績	・Microsoft365等の地方自治体への構築・導入実績は十分か。 ・Microsoft365等の研修・トレーニング等の実績は十分か。地方自治体職員への実績があるか。	20
事業実施体制	・プロジェクトを円滑かつ確実に実施できる体制が組まれているか。 ・本業務に携わる従事者の役割、関わり度合（専任または兼務）、本業務に有効なMicrosoft認定資格の保有状況等は適切かつ十分か。 ・プロジェクト管理の方法は適切か。また、実現可能なスケジュールとなっているか。	20
支援内容	・各業務内容の実施方針、手法等は適切か。 ・具体的な類似事例を示しているか。当市を取り巻く内外の環境等を踏まえた、効率的・効果的な提案および的確な要点・留意点を提示しているか。 ・市にとって有益な追加提案等があるか。	40
見積書	・費用が提案上限額の範囲に入っているか。	10
合計		100